

○ レコードの内容及び留意事項(2-11)【勘定科目内訳明細書(①借入金及び支払利子の内訳書)】(令和5年4月1日前終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項	
1	フォーマット区分	半角	2文字	「11」を記録してください。	
2	行区分	半角	1文字	○ 明細行(当該勘定科目内訳明細書の明細部分)の場合は「0」を、合計行(当該勘定科目内訳明細書の合計部分)の場合は「1」を記録してください。 ○ 帳票化した場合には以下の条件に従って改ページを行います。 ・ 合計行が存在する場合、合計行で改ページを行います。 ・ 合計行が存在しない場合、1ページ分の明細の最大数(14行)ごとに改ページを行います。	
3	借入先	名称(氏名)	全角	30文字以内	記録方法1(枠外の箇条書を参照)により、記録すべき口数が100口を超えるため、記録方法3②(枠外の箇条書を参照)により記録する場合には、その支店又は事業所等の名称を記録してください。
4		所在地(住所)	全角	100文字以内	外国法人又は非居住者から借り入れたものについては、国外の所在地(住所)を記録してください。
5		法人・代表者との関係	全角	10文字以内	
6	期末現在高	半角	16文字以内	記録方法1(枠外の箇条書を参照)により、記録すべき口数が100口を超えるため、記録方法3②(枠外の箇条書を参照)により記録する場合には、その支店又は事業所等の期末現在高の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記録してください。	
7	期中の支払利子額	半角	16文字以内	記録方法1(枠外の箇条書を参照)により、記録すべき口数が100口を超えるため、記録方法3②(枠外の箇条書を参照)により記録する場合には、その支店又は事業所等の期中の支払利子額の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記録してください。	
8	利率	半角	整数は4文字以内・小数は4文字以内	○ 利率の表示に当たっては、百分率(%)により記録してください。 ○ 同一の借入先に対する利率が2以上ある場合には、そのうち期末に近い時期における支払利子の利率を記録してください。 (例) 5.1%(0.051)の場合 → 5.1	
9	担保の内容	全角	20文字以内	担保の内容(物件の種類、数量、所在地等)を記録してください。	

○ 合計行の場合は、項番6及び項番7のみ記録してください。

○ 次の記録方法に従って、記録してください。

- 借入先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記録し、その他は一括して記録してください。
- 借入先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記録してください。
また、「期末現在高がないものであっても期中の支払利子額(未払利子を含みます。)」が3万円以上」のものについては、各別に記録してください。
- 上記1により記録すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記録しても差し支えありません。

①期末現在高の多額なものから100口についてのみ記録(この場合100口目には項番に「その他の借入先」等と記録するとともに、項番6に50万円未満のものも含む残額全てを一括して記録) なお、「借入先が役員、株主又は関係会社のもの」又は「期末現在高がないものであっても期中の支払利子額(未払利子を含みます。)」が3万円以上のもの」がある場合には、当該事項も含めて100口となるように記録してください。

②期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記録(支店又は事業所等の名称を項番3に記録するとともに、項番6及び項番7にその支店又は事業所等の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記録)

○ 文字列を改行する場合は、文字列全体を「”(ダブルクォーテーション)」で囲んでください。